

海洋再生可能エネルギー実証フィールド

目的・背景

日本周辺海域には陸上以上の再生可能エネルギーのポテンシャルがあり、それらを利用した発電技術の早期実用化が重要



実用化に向けた技術開発の加速のために、海洋再生可能エネルギー発電の実証実験ができる海域（「海洋再生可能エネルギー実証フィールド」）を国が選定

効果

開発コストの低減，民間の参入意欲の向上，産業の国際競争力強化，関連産業集積による地域経済活性化

選定状況

県名	海域	エネルギーの種類	選定日
新潟	粟島浦村沖	海流(潮流), 波力, 浮体式洋上風力	H26.7.15
佐賀	唐津市 加部島沖	潮流, 浮体式洋上風力	
長崎	五島市 久賀島沖	潮流	
	五島市 椀島沖	浮体式洋上風力	
	西海市 江島・平島沖	潮流	
沖縄	久米島町	海洋温度差	
岩手	釜石市沖	波力, 浮体式洋上風力	H27.4.3
鹿児島	十島村 口之島・中之島周辺	海流	H29.6.28